

# 農業高校と生活環境を継承するイベント －収穫米による餅つきと社会的交流－

## 岡山県立弓削高等学校

国文祭期間中の10月31日には、文芸祭川柳大会が、地元久米南中学校を会場に開催されました。当日は模擬店も並び、弓削高校は生徒、教員及びPTA有志によりきねつき餅を振る舞い、長い列ができました。



した。

全国から多数の人々が集まり、その盛り上がり様に改めて久米南町が川柳の町と大きく評価されたようでした。静岡県から来られたある方は、本校のもちつきにカメラのシャッターをきられ、後日、学校に写真を送ってこられました。同封で送られた川柳です。

“羽二重をやさしく丸めきなこ餅”

“ふりかぶる杵に重さのない若さ”

全県あげての国文祭も盛大な中に幕を閉じました。



11月6日は、岡山市内下石井公園で“秋のまちはなフェア”が開催されました。

農業高校などからたくさんの花苗、農作物が持ち込まれ販売されました。

本校からは環境技術科2、3年生と教員が参加しました。ここでも餅つきを行い、同時に販売しました。

生徒は校外での野菜・花苗、餅つきおよびそれらの販売作業も意欲的に取り組んでいました。



食の文化や生活環境の豊かさを求めて、農業系高校が行っている催しですが、一般の方に少しでもそのことをわかっていただければ、これらのイベントも価値あるものになると思います。